
編 輯 だ よ り

何時の間にか花が散つて、木々は今新鮮な若葉の粧をこらしてゐる。五月だ。嬰兒の肌のような若葉の軟かさはどうだらう！ 花の賑やかさよりも静かな若葉の候になつて、はじめて發刺とした生命が感じられる。躍動する五月と云つたらおかしいだらうか。

×

前月東京港號に對し好評と支持をお寄せ下さつた方々に感謝する。實は案じられて市内の書店をひそかに探り歩いた。神田三省堂を振り出しに東京堂、日本橋三越、銀座松屋、紀伊國屋、何處でも賣れてゐる。さうして三味堂までたどりついた時、立派な紳士が本誌を手にとられて熱心に見てあるところへぶつかり、思はず顔をあからめた。紳士はやがて本誌を買はれる。私はわけもなく日頭を熱くして、店員の少女と共に心の中で「有難う」と云つた。

×

四月二十一日、新聞は臺灣に於ける大地震を號外で報じた。續々と來る慘禍の悲報。近年相次いで起る此災害は一たはどうしたわけなのであらうか。關東大震災を筆頭に、但馬、北伊豆、北關東、北陸岩手等に起つた大震害、山陰の洪水、近畿大暴風、東北の凍害、そして臺灣の地震。私はこれ等の災害の報知を手にとる度に何時も思ふのである。我等の技術は、例へば國力の充實など、云ふ華々しい名目の下にはでなくとも、また少數者の利益の爲には猶更なく、むしろ、如何にして多くの人々を之等の災害から免れしめるかと云ふ、云はゞ榮えのしな

い仕事の爲により多く研究され、實踐されればならぬのだと。たとへ耐震構造など、どんなに發達したところで、それが簡単に庶民の生活に直接寄與出来ないものであれば、換言すれば金がかゝつて九尺二間の長家に適用出来ぬものだとすれば、何の意味もないのではあるまいか。しかしこんな問題は簡単に論じられるべきものではない。

×

新京 Y,S 生様、お手紙有難うございました。御住所と御姓名を御知らせ下さい。(編輯係)

新 刊 紹 介

圖説日本庭園大鑑 とかく新しい日本庭園は鼻持のならぬものが多い。それは古き傳統を有する日本庭の手法を充分に養分として培つてゐない故であらう。徒らに古典にとらわれて作品に對する志を忘れるのは愚だが、日本庭に於ては古典を充分に學び之を新らしき手法に移してこそ初めて目的が達しられるのである。本著はさきに(庭を造る人の爲に、家族本位の庭、住宅小庭園圖説、年中利用住宅野菜園藝)等の書を著して好評を博した吉村殿氏の新著で收むところ、日本庭園作庭圖例10圖。日本庭園細部圖説(岩組、飛石敷石、苔石、燈籠、手水鉢、橋、袖垣、垣、役木、養生霜除、雜部)日本庭園古書籍集録の三篇二百數項目。主として著者自身描寫の圖版と古書籍の圖版とにより日本庭園の眞髓を詳細に解説されしもの、日本庭園の手法研究上得難き好著である。(菊判クローズ装300餘頁別刷圖多數定價3圓80錢送料18錢、本郷眞砂町文書堂發行)

土 木 工 事 畫 報 第十一卷 第五號 定價金七拾錢 (稅二錢) 每月一回一日發行 二年十二册發行		
普通購讀料 壹部七十錢 稅二錢 參ヶ月貳圓 稅共 六ヶ月四圓 同 一年八圓 同 外國一部 七十八錢 稅 共	昭和十年四月廿六日印刷納本 昭和十年五月一日發行 編輯兼印刷發行人 岡崎保吉 東京市豊島區長崎仲町二丁目三六二九 印刷所 共同印刷株式會社 東京市小石川區久堅町百八番地	廣告料 本誌に廣告掲載御希望の向は御一報次第社員參上御相談に應じます
注文は總て前金、送金は必ず振替貯金にて、東京七〇貳六五番宛拂込の事、但し六ヶ月以上上の申込は御希望により集金郵便を差出します。	發行所 工事畫報社 東京市麴町區丸ノ内三丁目六 電話 丸ノ内二六三三番 振替 東京七〇貳六五番	大賣捌所 東京堂・東海堂 大東館・北隆館

最 新 刊

大倉土木株式會社技師齋藤實著述

土木 建築 工事用機械取扱法

(内容見本郵券二錢ヲ要ス)

第一編	度量衡及數表	第七編	操 重 機	第十三編	堀鑿及浚渫機	第十九編	足場裝置
第二編	工業材料	第八編	唧 筒	第十四編	道路機械	第二十編	潤滑及油
第三編	機械力學	第九編	セメント機械	第十五編	運搬機械	第二十一編	電氣機械
第四編	水熱及空氣	第十編	抗 打 機	第十六編	木工及研磨機		
第五編	傳動機構	第十一編	鑿岩及碎石機	第十七編	測 定 器		
第六編	原動機械	第十二編	鑿 孔 機	第十八編	鐵 矢 板		

近來土木建築界に於ては工事の大小に拘らず進歩せる機械力を藉りて工事を遂行することは能率上費用上將た競争上必須のことであり、然らば工事に携る従業員は其工事用機械の構造、機能及運用上の智識を有せなければならぬ事は勿論であります、本書はこの構造、機能及運用上に就て懇切に解説し所謂土木建築工事従業員の智囊でありますから是非一本を座右に備られんことを切に御奨め致します。

天地五寸五分 幅三寸五分型
紙 數 四 百 餘 頁
總草仕立 定價金貳圓五十錢
クロース仕立 同 貳 圓
送料 市内六錢 市外十錢
内地 外 四 十 二 錢

發行所 須原屋書店 東京橋區二ノ橋市二橋東京 電話替口座四九六〇番

圖說 日本庭園大鑑

附日本庭園古書籍集錄

菊判總布雅裝幀函入
口繪・挿圖二五〇個
定價金參圓八拾錢
郵送料金貳拾貳錢

◇住宅小庭園圖說
定價一・八〇 送料一・一〇

◇庭を造る人の爲に
定價二・三〇 送料一・二二

◇家族本位の庭
定價一・七〇 送料一・一〇

◇年中利用住宅野菜園藝
定價一・五〇 送料一・一〇

東京市本郷區眞砂町一五

文書堂發行

振替東京二二〇二番

吉村巖著

最新刊

◇稀珍!重寶!豪華圖說!!

「日本庭園には古い約束事がある」例へば「手水鉢を置くにも、一木の庭樹を抜ふにも、その箇所借例がある。これを一目でわかる様に圖示したのが本書である。二百有餘の圖示すべては、これ日本庭園の眞の構成を傳へ、しかも今迄の著名な庭園古書を附録として集録したことは、日本庭園知識を求むる大方に取つて簡便安値にして唯一の参考であらう。この一本こそ、日本庭園の眞髓を知るに役立つ最も便利な、最も優れた、日本庭園書である。寶典である造庭家は速に、この寶典こそ、所藏すべきである。」

◇内容
初めに日本庭園作庭圖例十
五、燈籠十三、飛石、敷石、石橋十三
五、燈籠十三、手水鉢三十四、養石十三
五、掃除十五、巨十八、從本九、養生二
一、一、日本庭園古書籍集錄並附録
として日本庭園古書籍集錄並附録
園方書、築山園古書、露地書、庭記
想流治庭、築山園古書、露地書、庭記
み、築山園古書、露地書、庭記、夢
考抄、築山園古書、露地書、庭記、夢
録抄、築山園古書、露地書、庭記、夢
録抄、築山園古書、露地書、庭記、夢

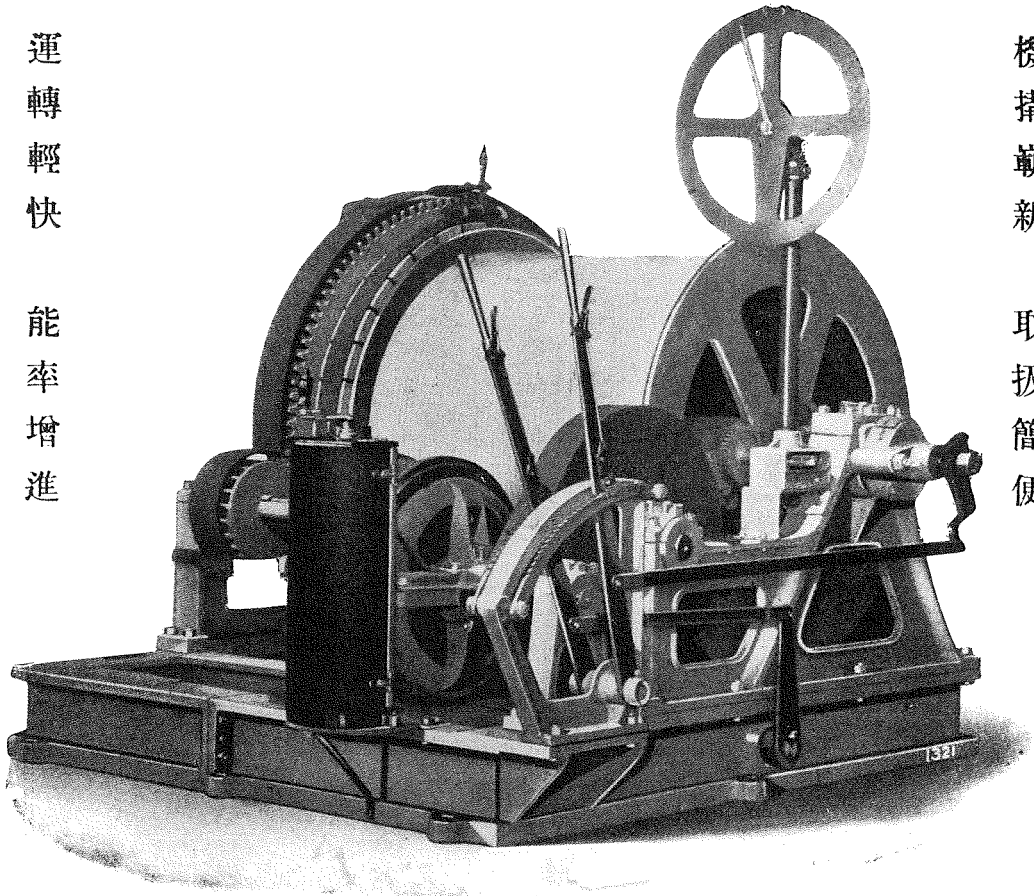
工事畫報合本
昭和九年度迄

濃綠色クロース裝、堅牢にして且美麗、卷
頭に總目次を附し全卷通頁として六ヶヶ月分
利となつた。毎年一三六の六ヶヶ月分
巻上巻とし七八九十二の六ヶヶ月分
て少し。定価送料共四圓三十錢

申込は振替東京七〇二六五番工
事畫報社へ。朝鮮、滿洲、南洋
方面に限り送料二十錢増の事。

機揚捲動電コトカ

運轉輕快
能率增進



機構嶄新
取扱簡便

土木鑛山用諸機械設計製作

東京市京橋區銀座西六丁目一ノ八

銀座 加藤工業所

電話 銀座 圓 2 2 3 8 番
工場 東京市本所區石原町四丁目

浅野

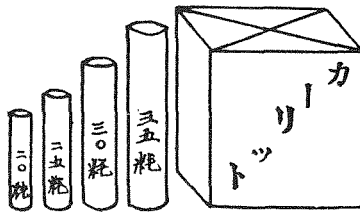
爆薬カーリット

純國産品で急速に壓倒的に
爆薬界を風靡しつつある

大爆破用 角型

(二二種正立方體)

普通爆破用



一、絶対に凍結せず衝撃には鈍感で取扱の安全は第一位

一、威力は強大他種爆薬に卓絶す

一、永久貯蔵するも品質に變化なし

東京市麴町區丸ノ内一丁目六番地

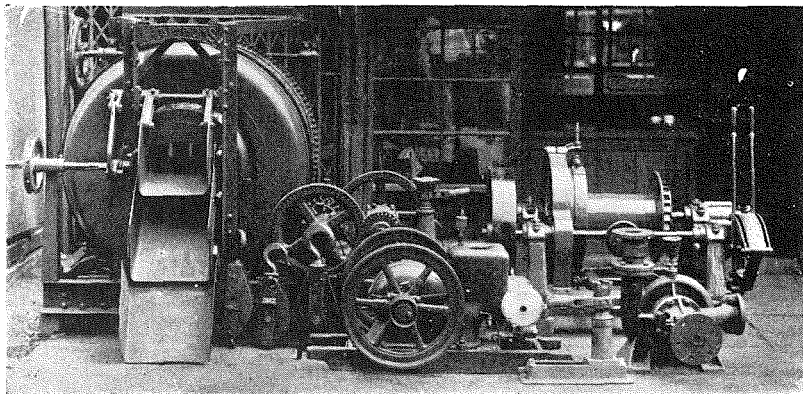
浅野カーリット株式会社

御希望の方には

説明書送呈します

新 古

土木建築鑛山用諸機械



ミキサ・ウインチ・
ポンプ各種

發動機、コンクリート
エレベーター、其他

資社 前澤商店

東京市本所區綠町四丁目三十五(江東橋河岸通)

電話本所(73)6792番

鐵道省長岡建設事務所長 工學士 小林紫朗氏著

新刊 隧道工學

四六倍判 362頁
定價 ¥ 3.80
送{内地 0.22
料{滿鮮臺樺 0.62

丹那隧道が世界的難工事であつたことは我が國の隧道工事技術の進歩に貢献する所甚だ大きい。水底隧道の掘鑿法である盾構又は壓氣式掘進法の採用の如き、或はセメント注入施工法の如き全くこの隧道工事に於て實地の經驗を得たのである。

一方に於て我が隧道工事技術の進歩を促進したものは、鐵道省建設局に於て實施した大隧道の直轄工事である。清水隧道の如きはその一例で役所に於て直接飯場を持つて工事を施工したことである。本來が請負制度である鐵道建設工事の中特に難しいとされた隧道を直接に科學的研究並に支配機關の下に建設局技術者が引受けたことは、工事技術の進歩發達へ異常な拍車をかけることになつた。

この事實は從來隧道を極力避けて線路を迂迴させても成る可く築堤か切取で行くといふ方法と反對に、建設費・運轉費・保線費の三者を考へて最も有利と思はれるならば長大隧道の掘鑿をも敢えて厭はぬと云ふ様に考へられて來たことである。

著者は多年鐵道省建設局にあり、大小の隧道工事に關係し清水隧道の如きも、親しく現場にあつて工事を督勵した實際家である。従つて全篇悉く其體驗に出で、諸書を涉獵し文献に拘泥した編著とは全く撰を異にし、飽迄ユニークな信頼すべく誇示すべき良著と云ふを憚らない。

— (目 次 大 要) —

第1章 隧道發達の歴史 第2章 隧道の種類—利用目的による分類、場所による分類 第3章 路線の選定 第4章 測量 第5章 鑿岩機—鑿岩機の種類、鑿岩機の構造、部分品の消耗、電動鑿岩機、鑿岩機の試験・空氣消費量、空氣壓搾機 第6章 錐鋼—材料、ビット及シャンク、加工用機械器具、火造り、焼入、錐鋼の銲接、錐鋼處理費 第7章 爆發—爆發の種類、ダイナマイトの性質、雷管及導火線、爆發の準備作業 第8章 坑内運搬設備—輕便線路及運搬車、運搬の方法、電氣機關車 第9章 小型隧道及導坑の掘鑿—隧道各部の名稱及導坑の名稱、導坑の加春と爆破孔、鑿岩、爆破作業、礮出し導坑の支保工 第10章 支保工—丸太材を用ふる支保工、角材又は鐵材を用ふる場合 第11章 覆工—材料・土壓・覆工の厚さ、側壁、穹拱、モルタル吹付、覆工作業吊足場、コンクリート填充機による

施工 第12章 岩石隧道—掘鑿方法、上部開鑿式掘鑿法、ベンチ式掘鑿法、先進導坑式、日本式掘鑿法、新奧國式掘鑿法、實例 第13章 軟弱地盤の隧道—掘鑿方式、逆巻法又はベルギー式掘鑿法、獨逸式掘鑿法、イタリ式掘鑿法、アメリカ式掘鑿法、盾構を用ふる掘鑿法、實例 第14章 湧水隧道—盾構と壓搾空氣工法、セメント注入法 第15章 工事中の隧道の換氣と照明—送風機、換氣方法、照明 第16章 坑外設備—動力、動力以外の工事用諸設備、居住に關する諸施設、材料輸送設備、諸建物 第17章 隧道工事中に發生する事故—工事中の崩壞、工事中の傷害 第18章 雜工事 坑門、下水、豎坑、斜坑、橫坑、混凝土道床、第19章 施工計畫及工事費、施工計畫と工期工事費、施工計畫、工事費、豫算、附録。

東京・銀座
七丁目三

合會
資社

工業雜誌社

電話銀座二〇二三番
換發東京壹四六五〇番

諸官廳並ニ

設計大家指定品

東京 京都 大阪
於大禮記念國產振興博覽會
優良國產最高賞牌受領

帝國發明協會第八回地方表彰優等賞牌受領
帝國發明協會第三回國表表彰有功賞牌受領



日本政府特許

第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九
第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九
第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九
第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九
第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九
第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九
第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九
第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九
第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九
第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九	第七八八八九

英國特許 號〇九八八〇三第
美國特許 號七二〇三五七一第

國產品輸入品對比優良國產品鑑查合格



印ルーフィング

陸屋根地下室防水工事 木斗

佐久間パブコ工業株式會社

取締役社長 佐久間榮吉

本社 東京市京橋區銀座西三丁目一番地

電話京橋 七二三五六番
七三三六番
七三三七番

販賣所 東京市京橋區銀座西五丁目二番地

電話銀座 一八八三番

大阪出張所 大阪市東區高麗橋五丁目一〇

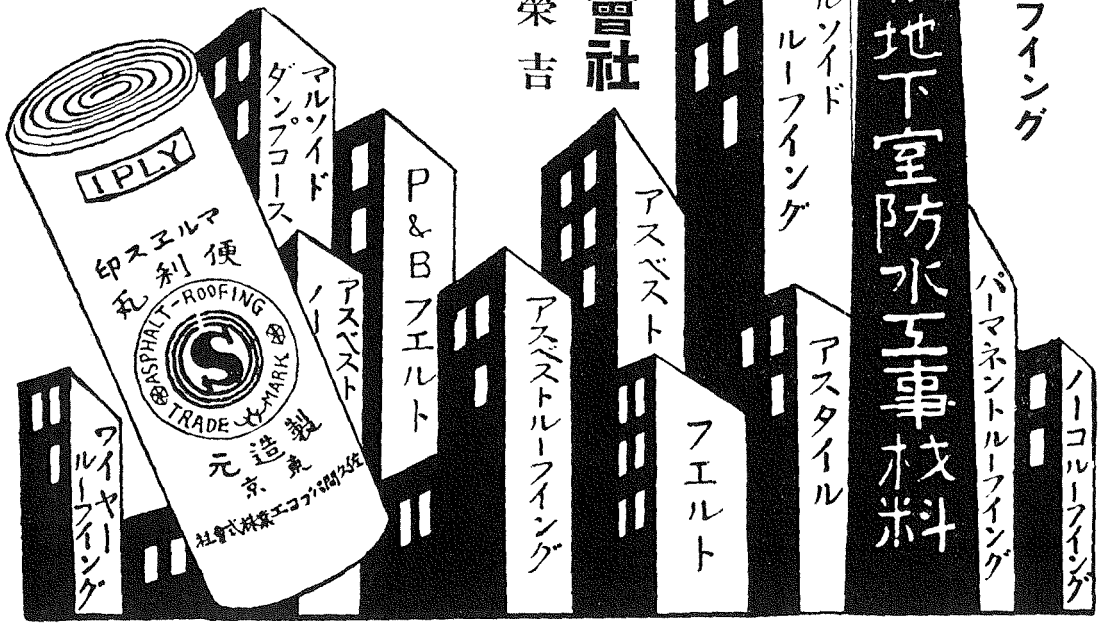
電話本局 五〇〇一〇番
五〇〇一二番
五〇〇二番

千住工場 東京市葛飾區小菅町九三

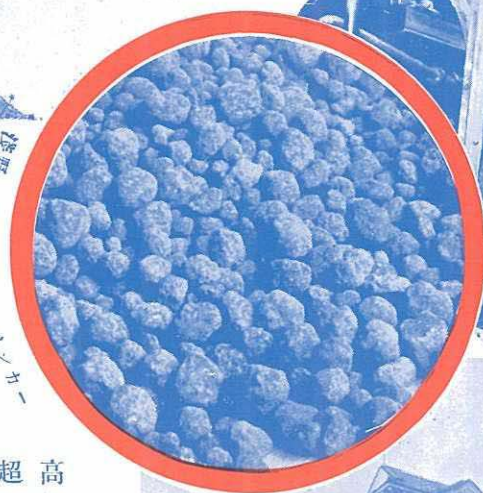
電話 淺草五〇六番
足立三四〇二番

綾瀬工場 東京市足立區日出町二丁目

電話 足立二三八九番



適材適所



大塊コンクリート専用

浅野マスコンセメント

浅野ベロセメント

高級工
超高級

浅野ベロセメント



詳細ハ説明書ニ在リ御申越次第送呈

浅野セメント株式會社

東京・丸ノ内・海上ビル新館

THE "KOJI GAHO"

AN ILLUSTRATED CONSTRUCTION REVIEW

VOL. 11, No. 5

Published Monthly by the Koji-Gaho-sha
Tokyo Japan

日立工事用諸機械

ボンプ機
送風機
壓縮機
起重機
ホイス
捲揚機

大正十四年七月二十八日
昭和十年五月二十六日
印刷
第三種郵便物認可
（毎月一回発行）

土木建築
工事畫報 第十一卷 第五號



日立製作所

東京・丸の内

日立製作

定價金七十錢 送料二錢